



ふくえ、だよ

題字：東品川在宅サービスセンター・山下 ヨネ子さん



写真▶ (右回り) 目黒川お花見クルーズ船、新採用職員集合、福栄会まつり (2枚)

今号の主な記事

理事長挨拶 2

新採用職員研修 4

第28回 福栄会まつり 3

ぷりすくーる西五反田入園式 5

新年度を迎えて



理事長 西村 信一



本年5月、国際保健機関（WHO）は、「新型コロナウイルスは依然として脅威だ」というコメント付きですが、令和3年2月に発出した「国際的に懸念される公衆衛生上の緊急事態」宣言を終了させました。

この間、3年以上に渡って、世界的規模で、都市封鎖や入出国制限、行事の中止、企業の倒産など様々な混乱が発生し、私たちの日常生活も厳しい制限を受けました。福栄会においても諸活動の中止、延期、面会の制限、施設におけるクラスターの発生と多大な制限を受けました。利用者の皆様、地域の皆様にも大変ご心配をお掛けしました。一方、地域の皆様から感染症対策に奮闘する法人職員に対する励ましの

温かい言葉を頂戴しました。ありがとうございました。

今年度は、この3年間で失ったものを取り戻す再発の重要な年に位置づけられると思います。ハード面の改修やIT機器の導入などは福栄会3か年計画に沿って進めてまいりましたが、地域の皆様との交流を始めとするソフト面は大きな制約を受けてきました。昨年は、施設運営上、重要度の高い総合防災訓練と炊き出し訓練（さんま祭りの代替）を、本来の規模を縮小して開催しました。また、今年度は、福栄会まつり（こちらも規模を縮小するなどして）を4年ぶりに再開しました。

福栄会の各事業所では、地域の方々、関係団体と連携・協力して様々な活動を実施してきた実績があります。今年度は、こうした地域の皆様との交流を復活していきたいと思えます。とは言え「大きな脅威」が去った訳ではありません。引き続き感染対策に留意する必要があります。皆さんの知恵をお借りして、工夫を凝らしながら実施していければと思います。

コロナ禍では、法人の経営も影響を受けました。福祉事業の経営上の特徴は、人件費を中心とした固定経費が占

める割合が高いことです。このため感染症の影響で利用実績が低下しても、所要経費は減らず、直接、法人の経営に打撃を与えます。コロナ禍前の稼働率を意識して、利用者様に各事業所を利用いただくように施設運営にあたってまいります。

厳しい環境の中ではありますが、福栄会では一昨年4月からよりすくーる西五反田（保育・幼児教育）の運営、昨年10月からは、障害児者総合支援施設（ぐるっぼ）の運営を新たに開始しています。現在、最も大きな課題は、人材の育成とともに人材の確保です。このため、今年度は、法人本部に特別チームを設置して、学校訪問等をより積極的に行ってまいります。より多くの人材の参加を得ながら、福栄会の提供するサービスの質・量ともに充実させてまいります。



第28回 福栄会まつり

5月14日(日)、前日からの雨も上がり、4年ぶりに第28回福栄会まつりを開催しました。

新型コロナウイルス感染症の影響で、令和2年度より中止していた福栄会まつりの再開に当たり、感染症予防対策を行いつながりの実施方法を法人全体で検討した結果、今年の福栄会まつりについては、開催の規模や時間を縮小し、模擬店の出店は、職員及び啓発活動のみでの実施とさせて頂きました。また、舞台への出演についても部活動等の機会が制限されていた学生及び地域の児童グループのみの発表とさせて頂きました。

開会式では、西村理事長より福栄会まつりの再開に伴い、地域の方々にご協力頂いたことのお礼や品川区福祉部長の今井様よりご祝辞をいただきました。また、開会宣言では、品川区教育委員会教育長



の伊崎様や品川総合福祉センター理事長の永田様、東海ホーム・かもめ第二工房



利用者代表の方々も参加しての、くす玉割りが行われ、福栄会まつりが始まりました。

会場では恒例の焼きそばやフランクフルト、コロッケやベルギーワッ

フル、ジュースなどの販売のほか、シンフォニーの焼き菓子や自主製品の販売、障害児者総合支援施設1階で営業している「みんなのテーブル」のおにぎりやサンドイッチなどの販売を行ったほか、地域の方々へ折りたたみ傘や食器などの寄付物品の配布を行い、各ブースとも行列ができるなど好評を頂きました。啓発活動では品川区民生委員協議会のグッズの配布や品川警察署や品川消防署による各種体験など、親子で楽しめるコーナーとなりました。中庭の舞台では、品川女子



学院のマーチングバンド演奏や東海中学校のブラスバンド演奏、品川交通少年団による鼓笛隊演奏の他、ベリーズによるチャリーディングやラムズのダンスなど、日頃の練習成果を存分に発揮し、会場の皆さんを楽しませていました。さらに、品川区長の森澤様も駆けつけてくださり、ご祝辞を頂きました。



4年ぶりの開催のため、初めて参加する職員も多く、準備や当日の運営、片付けなど戸惑う場面もありましたが、参加頂いた地域の方々や利用者の方々の笑顔やお礼の言葉を頂いたこと、何より参加した職員が地域の皆さんと一緒にまつりを楽しめたことがうれしく思いました。ご利用者・ご家族を始め、地域の皆様や運営にご協力頂いた皆様に厚く御礼申し上げます。(和泉)



**新規採用職員を
よろしくお願ひします！**

今春、福栄会では、満開の桜が咲き誇る中、新しい制服を身に付けた32名の新規採用職員を迎えました。

今年も多くの職員が参加できるよう新任研修会場を昨年10月から運営を始めた障害児者総合支援施設「ぐるっぽ」の多目的室に変更。また、研修前の検温やマスク着用、手指消毒及び窓開け等で換気を行うなど、感染予防対策を徹底した上、2月27日（月）から3月31日（金）の期間で研修を実施しました。

上級救命講習会では、自動体外式除細動器を使用した、救命措置法などを学びましたが、密を避けるため、一回の参加者を12名に限定し、3日に分けたことで、



より多くの職員が訓練に参加できました。また、防火実務者講習会では、自動火災報知設備の使用や要援護者搬送など、実践的な訓練を行い、職員



同士が協力し合い積極的に参加している様子が見られました。

その他、法人の運営方針や事業概要の説明、虐待防止・個人情報保護等についての講義の他、社会人として必要なビジネスマナーや現場での実践的な介護や支援の方法について学びました。

4月3日（月）、新採用職員は1人ひとり西村理事長から緊張の面持ちで辞令交付を受け、それぞれの配属先に向かいました。

ご利用者・ご家族の皆様にご指導頂き、一人前の職員になってまいります。よろしくお願ひします。
(和泉)



新年度 法人人事往来

令和5年度の幹部職員配置が次のように決まりました。（4月1日付）

□就任

（課長級）

多田 嘉弘（就学前乳幼児教育施設園長）

□昇任職員

（部長級）

町田 勝俊（障害者福祉部長・第一・第二しいのき学園 南品川むつみ園施設長兼務）

八束 嗣也（障害児者総合支援施設施設長・生活支援課長兼務）

□異動職員

（課長級）

福島 武史（かがやき園施設長）

□退任

（部長級）

大塚 淳司（障害児者総合支援施設施設長）

（課長級）

加藤 美恵（就学前乳幼児教育施設園長）

第20回

「ぷりすくーる西五反田」入園式

四月八日(土)、前日までの雨もあがり、春の日差しが差し込む中、ぷりすくーる西五反田の二十回目の入園式が行われました。

第一部は0歳児から2歳児までの保育園部門。第二部は3歳児から5歳児までの幼児教育部門が行いました。

西村理事長の歓迎



の挨拶から始まり、温かい雰囲気のもと、新入園児の皆さんをお迎えすることができました。

担任の先生からお名前を呼ばれると、保育園部門のお友だちはかわいい笑顔を見せてくれました。ピカピカの制服を着た幼児教育部門のお友だちは、少し緊張しながらも元気にお返事をしてくれました。

これからぷりすくーるで、「明るく」「正しく」「仲良く」。一緒に過ごしていきましょうね。入園おめでとうございます!!

(宮川)

お神輿ご来園



6月2日(金)から4日(日)にかけて、新型コロナウイルス感染症の影響で中止となっていた品川・荏原神社の例大祭が、4年ぶりに開催されました。3日と4日には、お囃子とともに東親会・洺崎町会・櫻心会町会・真交町会の各町会から、山車やお神輿が福栄会にご来園いただきました。

太鼓や笛の音に合わせ、子ども御輿やおんな御輿が「わっしょい!わっしょい!」と元気な掛け声を上げ、中庭を練り歩きました。

お神輿が来るのを心待ちにしていた晴楓ホームと東海ホームのご利用者の皆さんは、掛け声に合わせて手拍子を取り、笑顔でお迎えし、お神輿に触れたり記念撮影をして、地域の皆さんとの交流を楽しみました。

(和泉)



品川区立障害児者総合支援施設にもお神輿ご来園



6月3日(土)の午前中は、あいにくの雨模様で、楽しみにしていた大人お神輿の練り歩きは中止になりましたが、三睦会町会有志の方のお心遣いで、子ども神輿が当施設敷地内を休憩所として利用いただきました。地域の皆様の笑顔やお子様が元気にお神輿を担いでいる姿を見させていただきました。利用者様、職員も元氣をもらいました。

当日は施設職員が敷地内で、感染対策をした上で、焼きそばやお好み焼き等を調理し、皆様にご提供しました。

今後も地域の皆様との繋がりを大切に、共に歩んでいきたいと思っております。

(山本)



ご寄付御礼

ご寄付ありがとうございます

◎JTBコミュニケーションデザイン様

▽東海ホームへ

▽ボールペン（10本入り7箱）

◎品川区選挙管理委員会様

▽晴楓ホーム及び東海ホームへ

▽品川区内共通商品券5月分

（選挙掲示板設置のお礼として）

2月21日（火）令和4年度永年勤続表彰を行い、10年～30年の永年勤続職員・準職員、22名を表彰しました。



おめでとうございます！



編集後記

◇4年ぶりの福栄会まつり、利用者様も職員も笑顔で皆様と触れ合うことができました。楽しかったです。嬉しかったです。夏から秋にかけての行事も感染対策に努めつつ、取り組んでまいります。（吉原）

福栄会基本方針

① 運営方針

1. 利用者を中心とした施設運営
2. 地域福祉事業との一体化
3. 総合施設としての機能の発揮

② サービス方針

1. 「自立の援助」と「相互援助」
2. 専門的・科学的サービスの提供

福栄会では個人情報の取扱いを適正に行い、個人情報の保護に関する法律に基づいて厳正に管理いたします。

福栄会総合情報誌（年3回発行）

「ふくえいだより」

第96号（夏号）

2023年（令和5年）8月22日発行

編集人 吉原 伸一

発行人 西村 信一

発行所 社会福祉法人 福栄会

〒140-0002 品川区東品川3-1-18

TEL 03(5479)2981 (代)

FAX 03(5479)2943

福栄会施設一覧 ※品川区からの運営委託施設を含む。

●高齢者福祉部施設一覧

- ☆晴楓ホーム（特別養護老人ホーム）
- ☆併設型短期入所生活介護（ショートステイ）
- ☆東海ホーム（軽費老人ホームA型）
- ☆東品川在宅サービスセンター
- ☆東品川在宅併設型認知症対応型通所介護（ぼかぼか・なごみ）
- ☆東品川在宅介護支援センター
- ☆大崎在宅サービスセンター
- ☆大崎在宅単独型認知症対応型通所介護
- ☆大崎在宅介護支援センター
- ☆五反田保育園ふれあいデイホーム
- ☆ヘルパーステーション東品川
- ☆東品川わかさ荘（高齢者住宅）

●児童福祉部

- ☆家庭あんしんセンター（児童関連施設）
- ☆平塚ゆうゆうプラザ（施設貸出・多世代交流他）
- ☆東品川ゆうゆうプラザ（施設貸出・多世代交流他）
- ☆ぶりすくーる西五反田（幼児教育・保育園・子育て支援他）

●障害者福祉部

- ☆第一しいのき学園（障害福祉サービス事業 生活介護）
- ☆第二しいのき学園（障害福祉サービス事業 就労継続支援B型）
- ☆南品川むつみ園（障害福祉サービス事業 生活介護）
- ☆西大井福祉園（障害福祉サービス事業 生活介護・就労継続支援B型）
- ☆西大井つばさの家（障害福祉サービス事業 共同生活援助）
- ☆グループホーム森前（障害福祉サービス事業 共同生活援助）
- ☆グループホーム金子山（障害福祉サービス事業 共同生活援助）
- ☆品川区東品川障害者相談支援センター（指定特定相談事業所）
- ☆品川区東品川障害者計画相談支援事業所（指定特定相談事業所）
- ☆かがやき園（障害者支援施設 施設入所支援 生活介護）
- ☆かもめ第一・第二・第三工房（障害福祉サービス事業 就労継続支援B型）
- ☆精神障害者地域生活支援センターたいむ（地域生活支援事業 相談支援・地域活動支援センター）

●品川区立障害児者総合支援施設（ぐるっぼ）

- ☆品川区立品川児童学園
- ☆品川区立南品川障害児者相談支援センター
- ☆障害者支援（生活介護 就労継続支援B型 短期入所 地域活動支援センター）
- ☆訪問系サービス